

まさか **私が** だまされるなんて…

4月に入り、特殊詐欺被害が立て続けに発生しました。犯人は日々、ハガキやメールを送ったり、電話をかけるなどして、あなたの事を狙っています。今回は被害に遭った方がどのようにして騙されたかを紹介します。

架空請求詐欺

の被害に遭ったAさん



どのようなメールが届いたのですか？

有料サイトの未納料金があるとのメールが来ました。心あたりがなかったのですが、**とりあえず電話して**聞いてみようと思いました。

すると、未納料金が数年分あり、20万円かかると言われたわけですね。

身に覚えはなかったけれど、**支払わないと裁判になる**という言葉聞き、慌ててどうすればよいかを尋ねました。

どのような支払い方法を指示されましたか？

コンビニに行って**電子ギフトカードを購入**するように指示されました。手続きが完了したら**お金は戻ってくる**と言っていたので、この場合は**一旦支払ってしまおう**と思いました。

どのような電話がかかって来たんですか？

役所から保険料が返ってくるとの電話がかかりました。**丁寧な言葉づかい**だったので、役所の人からの電話だと信じて疑いませんでした。

保険料が返ってくると言われたということですが…

少しでもお金が返ってくるならと思い、手続きをしようと言われました。

どのような手続きを指示されましたか？

携帯電話を持って**無人のATMへ行くように**指示されました。ATMの操作はよくわからなかったけれど、**携帯電話で手順を指示されて**、いつのまにか犯人に振り込んでいました。

還付金詐欺

の被害に遭ったBさん



電話やメールでお金の話がでたら、自分だけで判断せず、

まずは家族や警察に相談してください。

【#9110 警察相談専用電話】



作成元

富山県警察本部 生活安全部 生活安全企画課 犯罪抑止対策係
電話:076(441)2211(代表)